

一般貸切旅客自動車運送事業の許可申請に係る法令試験問題

下記の問題は一般旅客自動車運送事業に関する記述です。
正しいものには○、誤っているものには×を回答欄に記入して下さい。
また、()内にあてはまる語句を、下のA, B, Cから選んで回答欄に記号で記入して下さい。

1. 道路運送法の目的には、道路運送の利用者の利益を保護することが含まれている。
道路運送法第1条 回答 (○)
2. 道路運送法の一般貸切旅客自動車運送事業は、一個の契約により乗車定員10人以上の自動車を貸し切って旅客を運送する事業である。
道路運送法第3条 回答 (×)
3. 貸切バス事業を営営するためには、道路運送法に規定されている一般貸切旅客自動車運送事業の許可を受けなければならない。
道路運送法第4条 回答 (○)
4. 一般旅客自動車運送事業又は特定旅客自動車運送事業の許可の取消しを受け、その取消しの日から3年を経過していない者に対しては、国土交通大臣は一般貸切旅客自動車運送事業の許可をしてはならない。
道路運送法第7条 回答 (×)
5. 一般貸切旅客自動車運送事業の許可の更新の申請があった場合において、有効期間の満了の日までにその申請の処分がなされないときは、従前の一般貸切旅客自動車運送事業の許可は、有効期間の満了後もその処分がなされるまでの間は、なおその効力を有する。
道路運送法第8条 回答 (○)
6. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、旅客の運賃及び料金の上限を定め、国土交通大臣の認可を受けなければならない。
道路運送法第9条の2 回答 (×)
7. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運送約款を変更するときは、30日前までに届け出なければならない。
道路運送法第11条 回答 (×)
8. 一般旅客自動車運送事業者（一般乗用旅客自動車運送事業者を除く。）は、運賃及び料金並びに運送約款を公示しなければならない。
道路運送法第12条 回答 (○)
9. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、天災その他やむを得ない事由がある場合のほか、事業計画に定めるところに従い、その業務を行わなければならない。
道路運送法第16条 回答 (○)
10. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、営業区域外旅客運送をしてはならないことから、発地及び着地のいずれもがその営業区域内に存する旅客の運送しかすることができない。
道路運送法第20条 回答 (×)

- 1 1. 一般旅客自動車運送事業者は、輸送の安全の確保が最も重要であることを自覚し、絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならない。

道路運送法第 2 2 条

回答 (○)

- 1 2. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、安全管理規程を変更しようとするときは国土交通大臣に届け出なければならない。

道路運送法第 2 2 条の 2

回答 (○)

- 1 3. 一般旅客自動車運送事業者は、運行管理者がその業務として行う助言を尊重しなければならない。

道路運送法第 2 3 条の 5

回答 (○)

- 1 4. 貸切バスが車両火災を引き起こした場合、旅客に被害がなければ事故報告は必要ない。

道路運送法第 2 9 条

回答 (×)

- 1 5. 一般旅客自動車運送事業者は、特定の旅客に対し、不当な差別的取扱いをしてはならない。

道路運送法第 3 0 条

回答 (○)

- 1 6. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、事業の貸渡契約を締結すれば、一般貸切旅客自動車運送事業を他人にその名において経営させることができる。

道路運送法第 3 3 条

回答 (×)

- 1 7. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、その事業を休止しようとするときは、その 3 0 日前までに届け出なければならない。

道路運送法第 3 8 条

回答 (○)

- 1 8. 一般貸切旅客自動車運送事業者が許可に付された条件に違反したときは、許可の取り消しを受ける場合がある。

道路運送法第 4 0 条

回答 (○)

- 1 9. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、一般貸切旅客自動車運送適正化機関から負担金の納付に係る通知があった場合は、負担金を納付しなければならない。

道路運送法第 4 3 条の 1 5

回答 (○)

- 2 0. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、事業に使用する自動車の外側に、使用者の氏名、名称又は記号のほか、「貸切」と表示しなければならない。

道路運送法第 9 5 条、道路運送法施行規則第 6 5 条

回答 (○)

21. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、運送を引き受けた場合には、当該運送の申込者の任意により、運送引受書を交付することができる。

旅客自動車運送事業運輸規則第7条の2 回答 (×)

22. 旅客自動車運送事業者は、天災その他の理由により輸送の安全の確保に支障が生ずるおそれがあるときは、事業用自動車の乗務員に対する必要な指示その他の安全のための措置を講じなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第20条 回答 (○)

23. 旅客自動車運送事業者は、乗務しようとする運転者に対して点呼を行い、事業用自動車の運行の安全を確保するために必要な指示を与えなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第24条 回答 (○)

24. 旅客自動車運送事業者は、事業計画の遂行に十分な数の事業用自動車の運転者を常時選任しておかななければならない。ただし、貸切バス事業にあつては観光需要のピーク・オフピークがあることから、日々雇い入れられる者であつてもかまわない。

旅客自動車運送事業運輸規則第35条、36条 回答 (×)

25. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の使用の本拠ごとに、自動車の点検及び清掃のための施設を設けなければならない。

旅客自動車運送事業運輸規則第47条 回答 (○)

26. 一般貸切旅客自動車運送事業者は運行管理者を選任した場合に届け出なければならないが、運行管理者を補助する者を選任した場合はこの限りではない。

旅客自動車運送事業運輸規則第68条 回答 (×)

27. 一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款では、ガイド料、有料道路利用料、航送料、駐車料、乗務員の宿泊費等当該運送に関連する費用は、運賃として扱わなければならない。

一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款 回答 (×)

28. 一般貸切旅客自動車運送事業に従事する運転者の連続運転時間は、4時間を超えてはならない。

自動車運転者の労働時間等の改善のための基準 回答 (○)

29. 自動車は、自動車検査証を備え付け、かつ、国土交通省令で定めるところにより検査標章を表示しなければ、運行の用に供してはならない。

道路運送車両法第66条 回答 (○)

30. 一般貸切旅客自動車運送事業者が使用する自動車が5人以上の重傷者を生じる事故を引き起こした場合は、24時間以内においてできる限り速やかにその事故の概要を運輸支局長等に速報しなければならない。

自動車事故報告規則 回答 (○)

31. 「旅客自動車運送事業」とは、() に応じ、有償で、自動車を使用して旅客を運送する事業をいう。
A. 自己の目的 B. 自治体等の要請 C. 他人の需要
道路運送法第2条 回答 (C)

32. 一般旅客自動車運送事業者が死亡した場合において、相続人が被相続人の経営していた一般旅客自動車運送事業を引き続き経営しようとするときは、被相続人の死亡後() 日以内に、国土交通大臣の認可を受けなければならない。
A. 40 B. 50 C. 60
道路運送法第37条 回答 (C)

33. 貸切バス事業者の事業計画は、営業区域、主たる事務所及び営業所の名称及び位置、営業所ごとに配置する事業用自動車の数、() の位置及び収容能力である。
A. 休憩睡眠施設 B. 自動車点検施設 C. 自動車車庫
道路運送法施行規則第4条 回答 (C)

34. 旅客自動車運送事業運輸規則は、旅客自動車運送事業の適正な運営を確保することにより、輸送の安全及び() の利便を図ることを目的とする。
A. 事業者 B. 従業員 C. 旅客
旅客自動車運送事業運輸規則第1条 回答 (C)

35. 旅客自動車運送事業者は、過労の防止を十分考慮して、国土交通大臣が告示で定める基準に従って、事業用自動車の運転者の() 及び乗務時間を定め、当該運転者にこれらを遵守させなければならない。
A. 休憩時間 B. 勤務時間 C. 出勤時間
旅客自動車運送事業運輸規則第21条 回答 (B)

36. 乗務記録の保存期間は() 間である。
A. 6ヶ月 B. 1年 C. 2年
旅客自動車運送事業運輸規則第25条 回答 (B)

37. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者が乗務した場合は、当該自動車の瞬間速度、運行距離及び運行時間を() により記録し、かつ、その記録を1年間保存しなければならない。
A. 乗務記録 B. 運行記録計 C. 運行指示書
旅客自動車運送事業運輸規則第26条 回答 (B)

38. 一般貸切旅客自動車運送事業者は、() ごとに運行指示書を作成しなければならない。
A. 運転者 B. 車両 C. 運行
旅客自動車運送事業運輸規則第28条の2 回答 (C)

39. 旅客自動車運送事業者は、事業用自動車の運転者に対し、国土交通大臣が告示で定めるところにより、適切な指導監督を行い、その日時、場所及び内容並びに指導監督を行った者及び受けた者を記録し、その記録を営業所において() 年間保存しなければならない。
A. 1 B. 2 C. 3
旅客自動車運送事業運輸規則第38条 回答 (C)

40. 一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款には、旅客は、運転者が行う運送の安全確保のための職務上の() に従わなければならないことが規定されている。
A. 規定 B. 命令 C. 指示
一般貸切旅客自動車運送事業標準運送約款 回答 (C)

【事業者名： 役職： 氏名： 】